

平成23年度特別(春期) ITパスポート試験 分析資料

株式会社ウイネット
情報処理教育研究室

平成23年度特別(春期)ITパスポート試験が7月10日(日)に実施されました。

この度弊社では、模擬試験ご採用校様の一部並びに弊社教材外部ライティングスタッフの皆様から、本試験出題内容に関するご意見を聴取させていただき、情報処理教育研究室で整理及び分析を行いました。今後のご参考として、今回の本試験分析をご報告させていただきます。

なお、分析資料中、平成23年度特別(春期)試験は、“H23春”と表記しております。

1. 分野別出題数

	分野	H23春		H22秋		H22春		H21秋		H21春	
		小問	合計	小問	合計	小問	合計	小問	合計	小問	合計
1	ストラテジ系	小問	32	小問	32	小問	30	小問	28	小問	31
		中間	3	中間	3	中間	5	中間	7	中間	4
		合計	35	合計	35	合計	35	合計	35	合計	35
2	マネジメント系	小問	22	小問	20	小問	21	小問	25	小問	22
		中間	3	中間	5	中間	4	中間	0	中間	3
		合計	25	合計	25	合計	25	合計	25	合計	25
3	テクノロジー系	小問	34	小問	36	小問	37	小問	35	小問	35
		中間	6	中間	4	中間	3	中間	5	中間	5
		合計	40	合計	40	合計	40	合計	40	合計	40

- 小問は問1～問88の88問、中間(中間A～C)は問89～問100の12問で構成されています。分野別の出題数は、情報処理技術者試験の試験要綱(IPA)の14ページに、100問出題中、“ストラテジ系”35%、“マネジメント系”25%、“テクノロジー系”40%と明記されています。
- 中間の出題数をみると、前回の試験と比較して、マネジメント系の出題が2問少なく、テクノロジー系の出題が2問多くなっています。

2. 大分類別出題数

	大分類	H23春	H22秋	H22春	H21秋	H21春
1	企業と法務	17	16	16	15	18
2	経営戦略	10	8	9	12	10
3	システム戦略	8	11	10	8	7
4	開発技術	10	10	9	11	9
5	プロジェクトマネジメント	5	7	8	7	6
6	サービスマネジメント	10	8	8	7	10
7	基礎理論	6	7	10	6	8
8	コンピュータシステム	13	9	10	10	12
9	技術要素	21	24	20	24	20
	合計	100	100	100	100	100

- 前回の試験と比較して、3問以上出題数が増えた大分類は、“コンピュータシステム(+4問)”でした。
- 前回の試験と比較して、3問以上出題数が減った大分類は、“システム戦略(-3問)”、“技術要素(-3問)”でした。

3. 中分類別出題数

	中分類	H23春	H22秋	H22春	H21秋	H21春
1	企業活動	9	11	11	11	12
2	法務	8	5	5	4	6
3	経営戦略マネジメント	5	6	7	9	7
4	技術戦略マネジメント	1	1	0	0	0
5	ビジネスインダストリ	4	1	2	3	3
6	システム戦略	5	7	6	6	5
7	システム企画	3	4	4	2	2
8	システム開発技術	10	8	8	10	8
9	ソフトウェア開発管理技術	0	2	1	1	1
10	プロジェクトマネジメント	5	7	8	7	6
11	サービスマネジメント	6	5	5	6	8
12	システム監査	4	3	3	1	2
13	基礎理論	3	3	5	3	4
14	アルゴリズムとプログラミング	3	4	5	3	4
15	コンピュータ構成要素	4	3	3	3	1
16	システム構成要素	3	3	3	4	4
17	ソフトウェア	5	3	3	3	5
18	ハードウェア	1	0	1	0	2
19	ヒューマンインタフェース	2	2	0	0	1
20	マルチメディア	1	1	1	1	1
21	データベース	3	4	4	7	4
22	ネットワーク	6	3	5	5	5
23	セキュリティ	9	14	10	11	9
	合計	100	100	100	100	100

- 前回の試験と比較して、3問以上出題数が増えた中分類は、“法務(+3問)”、“ビジネスインダストリ(+3問)”、“ネットワーク(+3問)”でした。
- 前回の試験と比較して、3問以上出題数が減った中分類は、“セキュリティ(-5問)”でした。

4. 中間A～C(問89～問100)

	テーマ	分野	難易度	コメント
中間A	システム開発の契約	ストラテジ系3問 マネジメント系1問	普通	守秘義務や瑕疵担保責任が理解されていたか解けた問題でした。
中間B	プログラミングとテスト	マネジメント系2問 テクノロジー系2問	普通	問96以外は、条件を誤らなければ難なく解けた問題でした。
中間C	Webページの作成	テクノロジー系4問	やや難	問98～問100は、やや思考力を必要とする問題でした。

5. 予想合格率と今後の対策

前回同様、シラバスに明記されていない新用語として、BCP(問24)、グリッドコンピューティング(問57)、ESSID(問61)、NTP(問85)などが出題されました。また、複数の記述のうち“適切なものだけをすべて挙げたもの”を問う問題として問38、問50、問51、問65、問81と5問(前回は2問)出題され、正答率は低いと考えます。中間の難易度は例年並みですが、小問の正答率がやや下がり、予想合格率は前回の試験(51.9%)よりもやや低い45%～50%程度と考えます。

今後の対策としては、シラバスに記載されている重要用語をマスタしたうえで、計算・思考・図表問題対策として、旧・初級システムアドミニストレータ試験や基本情報技術者試験の午前過去問題の中でITパスポート試験に出題が考えられる問題を演習することが効果的です。また、中間の対策として、旧・初級システムアドミニストレータ試験の午後過去問題の中で、データ分析、セキュリティ、ネットワーク、データベース、システムテストなどを演習することも得点力アップにつながります。